



農林大学校の動き(H29年8月)

2017. 9. 6

島根県立農林大学校 (担当: 教育部 松本)

TEL: 0854-85-7011 FAX: 0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○オープンキャンパスを開催

学生募集の一環として4回開催したオープンキャンパス『緑の学園』の参加者数は、延べ47名であった。(昨年比65%)

またアンケートの結果、入学したい人(高校3年生、社会人)は35名と昨年を僅かに下回った。(昨年40名)

出願受付まで残り1か月となり、オープンキャンパス参加者へのフォローアップを兼ね、県内の農林系の高等学校を中心に再度訪問する予定。



○「農業経営力養成講座」に島根農林大から6名の学生が参加(8/8~10 岡山県)

「農業の可能性について考える」講義や「地域資源を活かす」取組事例、卒業後、農業とどう向かい合っていくのかのセルフワークなどを学び、中国ブロック農大生の交流にもつながった。



○「しまねの農林業体験教員研修」を実施(8/16~17)

新規採用教員を中心に29名が参加。体験実習では各専攻に分かれて学生と共に汗を流した。

○平成29年度第1回日本農業技術検定の結果発表

7月15日に開催された日本農業技術検定2級に3名、3級に5名が合格した。現在の取得学生数は2級3名(6%)、3級27名(54%)。12月には、全員が上級検定に挑戦予定。



○林業科公開授業の開催(8/28)

県内で木質バイオマス発電事業を行う企業・団体からの寄附金を活用し、最新型ハーベスタを導入できたことから、当該企業・団体を招いてハーベスタを使用した公開授業を実施。学生との意見交換では、学生への激励の言葉が多く聞かれた。



皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。